

SUNRISE

堺市立三国丘中学校 生徒指導通信 生徒指導部発行 No. 4 2022. 4. 18

スマートフォンの扱いについて。。。 ～「スマホ」の正しい使い方をお教えるのは大人～

毎年のようにスマホによるトラブルが数件あります。現在、小中学生の多くが「ケータイ」を持っています。このことについては賛否両論あり、中学生には必要ないという保護者もいれば、子どもとの連絡、安全を確認するための目的で持たせている保護者も多くいるのではないのでしょうか。ところが「スマホ」によるトラブルが、毎年、各学年、どの学校でも発生しています。トラブルの原因はいつも同じです。「スマホの正しい使い方を分かっていない」ということです。ご家庭においてお子様にしっかり正しい使い方を教えてください。学校では毎年1年生を対象に「ネットいじめ防止プログラム」という授業を実施しています。その中でアンケートを行っていますが、「家庭内ルール」を決めていないご家庭が非常に多いです。またスマホを持ち始めた時には決めていた家庭内ルールが形だけのものになってしまっていることも多いようです。お子さんにスマホをもたせる場合は、必ず「家庭内ルール」を決めてください。しかし、決めたルールを守らなければ意味がありません。お子様がルールを守って正しくスマホを使っているかを保護者としてしっかり見ていただきたいと思います。

《 トラブルの一例 》

- ◆LINE（または掲示板・ブログ）に悪口を書きこんだ。翌日から複数名の態度が急変した。
- ◆LINE 等を見た他校生がケンカを仕掛けてきた。
- ◆夜遅くまでメールをしていて寝不足になり、遅刻が増えた。授業中寝ている。イライラしている。
- ◆友達の写真を撮り、勝手に他人に見せる。ブログ等に載せる。
- ◆他校生との異性交遊が始まり、トラブルに発展する。
- ◆呼び出しなどで深夜に外出する。（「深夜徘徊」で補導されます）

上記のようなトラブルは、事が大きくなってからでないと、表面化してきません。ということは、表面化したときには手遅れだということです。今一度、使い方を考えてもらいたいものです。

《 トラブル防御方法として 》

- ◆迷惑メールの受信/拒否設定
- ◆フィルタリングサービスの加入
- ◆子どもがスマホを何に使っているか、実態を把握する

（子どもの利用実態と保護者の認識との間にギャップがあることも文部科学省の調査からわかっています。）

上記はほんの一例です。学校は今後もスマホの使い方について指導・啓発活動を継続して行いますが、何よりも各ご家庭で十分に話していただき、必ず「家庭内ルール」を決めてください。

現在の情報化社会で、子どもたちは、大人の想像をはるかに超えるほど、行動範囲が広がっていることも少なくありません。その一因は「スマホ」です。手に入れた多種多様な情報を、子どもたちは自分で解釈し、影響を受け、行動するということがあります。「スマホ」の正しい使い方を教えるのは大人の責任です。ご家庭と学校が連携して子どもたちを見守っていきたいと思っています。よろしくお願いします。

8：25登校キャンペーンにご協力を！！朝の余裕が一日の落ち着きに！

スクールカウンセラーさんのお知らせ

今年度からスクールカウンセラーの^{すぎ}杉 ^{さちこ}佐知子 先生にお世話になります。

昨年と変わり、来校日は木曜日の10時～16時45分、相談は予約制となっています。場所は2階
こころの相談室と変更ありません。

下記を参考に学校の先生に相談申し込みをしてください。

＜1学期のスクールカウンセラーの来校日＞

4月21日（木）・28日（木）

5月12日（木）・19日（木）・26日（木）

6月 9日（木）・16日（木）・30日（木）